

# ねっとわーく

市町村のページ [シリーズ：公民館と子どもたち]

- ・公民館で「あ・そ・ぼ」……………福岡市・原西公民館
- ・みやわか子どもまつりについて……………宮若市・中央公民館
- ・子どもの成長とふれあいを大切にした居場所づくり  
……………朝倉市・上秋月公民館
- ・公民館と子どもたち……………吉富町・吉富フォーユー会館  
こちら県公連
- ・平成21年度福岡県公民館実践交流会の報告
- ・平成21年度福岡県公民館地区別研修会－実施状況－

平成22年3月 公民館情報通巻116号

発行 福岡県公民館連合会

〒812-8575 福岡市博多区東公園7-7  
福岡県教育庁教育企画部社会教育課内  
TEL 092-643-3887 FAX 092-643-3889

## シリーズ：公民館と子どもたち



竹のお箸でそうめん流し：朝倉市・上秋月公民館

# 公民館で「あ・そ・ぼ」

福岡市原西公民館

## 地域の概要

世帯数約4,800世帯、人口約11,000人、早良区の中央に位置している。校区の東西を川が流れ、まだ自然も残っている住宅地で、市内でも高齢化率の高い校区である。

## 公民館と子どもたち

誰もが気軽に立ち寄れる公民館、地域の茶の間の役割をはたし、その中に子ども達の声がかついつも聞こえる公民館を目指している。子ども達にとっては、自由に使えるロビーが、放課後の待ち合わせ場所であったり、勉強の場となったりする。公民館は地域のおじちゃんおばちゃんが居て、ひとりでもフラッと寄れる所となっている。長期休みになると、高校生になった子ども達もやって来る。「遊びのルールを守ること」だけはきちんと伝える。時には大きな声も出るが、これからは赤ちゃんから高齢者まで、たくさんの人との出会いを大切にしながら、地域みんなで子育て支援や子どもの居場所づくりを支えていきたい。



ひとりで出来るよ昼ごはん

## 遊びの広場

学校週5日制事業として平成14年度から取り組んでいる「遊びの広場」は、子ども達の声を参考に各種団体や小中学校で作る週5日制実行委員会で年間プログラムを考え、土曜日に月2回地域講師やボランティアの協力を得て、実施している事業です。

この事業は、子ども達が遊びをとおして多くの体験を重ねると共に、異年齢の子どもや地域の大人達との交流の中で、安全・安心のまちづくりにもつながっている。

21年度も23回の広場を開催。中でも、オイスカ研修生との初めての農業体験や、おやじの会や子ども育成部と共催で行った校区ウォークラリーでは、高学年が低学年の手を引いて、良く面倒をみていた。はじめての経験だったが、子供たちの目の輝きが違っていった。他の土曜日にも卓球サークルや文庫のボランティア各種団体の当番の方が子ども達に係わってくださる。



オイスカ交流 ワー大きなイモだ

この子どもたちが大きくなって、いつかどこかで、自分たちが経験したことを活かし、地域活動に参加してくれればと楽しみにしている。

## その他の主なプログラム

- ・川遊び・七夕・キャンプ・もちつき大会・節分
- ・高齢者との交流グラウンドゴルフ
- ・さつまいも苗植え、収穫
- ・おもしろ工作
- ・みそづくり、だごじる作り
- ・遊びの達人だあれ
- ・おみせやさんごっこ
- ・アビスパサッカー教室



三世代交流クリスマスコンサート

# みやわか子どもまつりについて

宮若市中央公民館

この事業は、青少年健全育成事業の一環として、子どもたちが集い、学び、遊びを通じて、自立心の向上、仲間との連帯感を深めながら、心豊かな感性を育てるため、地域が一体となり子どもまつりを開催しています。合併初年度（H18）より実施している子どもを主役としたお祭りで、今年で4回目を迎えます。

今年度は9月13日（日）に開催され、残暑の中多くの子どもたちで賑わいました。

## ●子どもステージ

子どもたちが日ごろ練習してきた成果を発表する場です。子育てサロンの親子から中学生まで幅広い年代の子どもたちが元気いっぱいのステージを披露してくれました。

こだまこども合唱団の元気な歌声が響きました！



## ●ミニ科学館

福岡県青少年科学館から出前科学館を派遣し、おもしろ工作（スライムやプラ板）やサイエンスショーなどを行っています。科学の世界に興味津々の子どもたち。ボランティアスタッフが休憩する暇がないほど人気のコーナーです。

みんな楽しそうに作っていますね♪

## ●まつりひろば

公民館前ひろばには市内の団体から出店されたテントがあり、婦人会よりカレー、子ども会活動育成会・更生保護女性会より伝承あそびなど、地域の大人と子どもたちのふれあいが見られました。

伝承あそびに興味津々♪



# 子どもの成長とふれあいを大切にした居場所づくり

## 地域の概要

朝倉市の北東部に位置する上秋月は、基幹産業は農業であったが、近年の若い人達はサラリーマンが多く、ほとんどが兼業農家である。昭和47年に江川ダム建設による水没区75世帯が校区外に移転。また2つ目の小石原川ダム建設が進行中であり、今回も35世帯が校区外に移転されている。昭和30年代当地区の人口は約3,000名。現在の人口は1,000名弱となり、ダム建設が過疎化に拍車をかける要因となった。田畑や山川に囲まれ自然に恵まれた地域ではあるが、高齢化率34%と高齢化も進み地域の行事や公民館行事にも支障を来しているのも事実である。



バルーンアート教室

## 公民館と学校外活動

### ～夏休み・冬休みには“楽問のすすめ”～

地域の実情にあった我が町ならではの活動をやろうということで、2年前より小学生（地区児童数65名）を対象に“楽問のすすめ”の取り組みを始めた。3世代で暮らす家族が多いが、夏休み・冬休みとなると祖父母と子ども達だけだ。そのためか田舎とはいえ家の中でゲームをして遊ぶ子ども達がほとんどである。そこで思いついたのが昔の“寺子屋”。学校とは違った雰囲気の中で家庭ではできない教育をと、公民館事業として取り上げてみた。

参加者は毎回15～20名ほど。午前9時にきちんと正座をしてあいさつをすることから始まる。

子ども達が「生きる力」「学ぶ喜び」「遊ぶ能力」を養いこの活動がこれから先、地域を担っていく子ども達の心に地域の良さとして残れば、学校（地域）を出た子ども達がまた地域に戻ってきてくれるのではないだろうかを期待しながら活動している。



↑みんなで宿題や勉強  
けん玉にも挑戦  
←自分で握った  
おにぎりで昼食



地域の方に指導していただき  
ナイフを使って竹のお箸作り



竹のお箸でそうめん流し  
すももも流れて来たよ

そして、公民館ではこの事業だけでなく、3世代交流会や親子読書会・お楽しみ会など、地域と家庭が連帯感を深めて皆が参加できる活動をこれからも目指していく。

## 問い合わせ先

朝倉市上秋月公民館（TEL・FAX 0946-25-0457）

## 公民館と子どもたち

吉 富 町

吉富町では、吉富フォーユー会館を拠点として、子ども体験教室「吉富キッズクラブ」を実施しています。この事業は、「多世代の住民が出会い、ふれあい、語り合う場所をつくることで、青少年の健全育成と地域教育力の向上、地域コミュニティの醸成に寄与する」ことを目的としており、任意団体「吉富キッズクラブ育成連絡協議会」が主催しています。

〈特 色〉 この事業は、学校や地域の既存事業を踏まえて、補完的な活動プログラムを実施し、「総合的な子どもの育成環境」を整備するものです。

〈ポイント〉 活動プログラムでは「多様目・多世代・多志向」を、運営形態では「自主活動・自主運営・受益者負担」を主要課題としています。

●事業対象者 小学生・中学生及び保護者

●活動プログラム

①通年・短期教室：スポーツ・文化・芸能・福祉・国際交流・農業体験 など

②会 員 交 流 会：キャンプ・クリスマスイベント など

③活 動 発 表 会：キッズフェスティバル（ステージ発表ほか）

④その他の事業：スポーツ大会、指導者研修会 など

●組織・体制 文化協会員を中心とした地域実践者で「吉富キッズクラブ育成連絡協議会」を構成し、学校・子ども会・体育協会・商工会（青年部）・体育指導委員会・食生活改善推進会などと連携、協力しています。

〈成 果〉 様々な体験教室を「きっかけ」として、多世代の住民に、出会い・ふれ合い・学び・生きがいつくりなど、それぞれが意義や目的を持って参加することができる「場所」あるいは「機会」を提供することができました。



〔茶道教室〕



〔陶芸教室〕

■問い合わせ先：吉富フォーユー会館

吉富町教育委員会教務課 TEL:0979-22-1944/FAX:0979-24-5406

# 平成21年度福岡県公民館実践交流会 — 報 告 —

平成21年度「福岡県公民館実践交流会」が平成22年2月3日（水）に、福岡県立社会教育総合センターにおいて開催しました。

参加者は、634名で例年を大幅に上回り、各分散会場とも満員の状態でした。  
本年度も合計16事例の実践発表と活発な質疑応答や意見交換、情報交流が行われました。

開会行事挨拶（中嶋裕史 会長）



満員の会場



事例発表（大研修室）



事例発表（視聴覚室）



事例発表（自由研修室）



事例発表（講堂）



なお、実践発表の内容については、ホームページの「公民館福岡」に掲載します。

## アンケート集計結果

- アンケート提出者：195人
- 公民館活動に関わって何年ですか
- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1年：35人（18%） | 4年：24人（12%）   |
| 2年：43人（22%） | 5年以上：47人（24%） |
| 3年：22人（11%） | 無回答：16人（8%）   |

### **1** 実践発表の数はどうですか

適 当：160人（82%）	多 い：29人（15%）
少 ない：1人（0%）	無回答：5人（3%）

### **2** プログラムの時間配分はどうですか

#### ① 実践発表

適 当：174人（89%）	長 い：2人（1%）
短 い：15人（8%）	無回答：4人（2%）

#### ② 質疑応答

適 当：152人（78%）	長 い：15人（8%）
短 い：17人（9%）	無回答：11人（5%）

### **3** 今回、参加してどうでしたか

大変参考になった：65（33%）	参考になった：115人（59%）
あまり参考にならなかった：10人（5%）	参考にならなかった：0人（0%）
無回答：5人（3%）	

#### 4 内容についての要望

- ・ 発表内容についての事前説明もしくは詳しい統一資料がほしい。
- ・ テーマ毎に発表者に割当ててのではなく、発表者の特に取り組んでいる事例について発表すべき。
- ・ 都市部の事例（通学合宿等）の取り組みを発表してほしい。
- ・ 校区コミュニティを実践しての状況発表（本音）を聞きたい。
- ・ 行政職員ではなく、地域担当者の話が聞きたい。
- ・ 発表範囲について県4ブロック程度にわけてはどうか。
- ・ 自治会（町内公民館）関係の事例等、具体的な発表を多くしてほしい。
- ・ 質問や意見交換の時間を増す為に実践発表の数を減らしたらどうか。
- ・ 公民館と社会教育関係施設が連携した事業を行っている事例が知りたい。

#### 5 会場その他についての感想・要望

- ・ 寒くて講義に集中でない。
- ・ 寒い時期ではなく暖かい時期に開催を希望する。
- ・ 放送設備が聞き取りにくい。
- ・ 興味のあるものが同じ時間にあり、どちらに参加するか迷ってしまった。
- ・ パワーポイントの技術やしゅべり方等も参考になった。
- ・ 今回、事前に発表資料が配布されていたので、会場の選択ができて大変よかった。
- ・ 資料がすべて準備されていたので、後で読んで参考にできるのでよかった。
- ・ 実践交流会のやり方を変えてはどうか？（ワークショップ型等）

#### 6 内容についての感想等

- ・ 現況の取組への課題を見つめ直せたり、今後実施する事業の参考にできりした。
- ・ 個々で自由に分科会を選択できるスタイルが受講しやすかった。
- ・ 環境、人権などについては公民館で取り組んでないケースも多く対応が難しいのではないか。
- ・ 公民館が各地域でいろいろな取組実践を進めていることに感動した。
- ・ 行政区の違いで活動の違いを感じた。校区公民館の場合運営上参考にできないこともある。



# 平成 2 1 年度福岡県公民館地区別研修会

## － 実 施 状 況 －

各地区の主体的な研修内容と併せて、県公連の活動や公民館を取り巻く状況等の周知を図る研修を県内 8 地区で実施しました。

地区名	期 日	会 場	参加者数	主 な 内 容
北九州市	2月17日	ウエルとばた (北九州市)	333	<p>○パネルディスカッション 「次世代育成は市民センターから」 コーディネーター 九州女子短期大学准教授 大島まな氏</p> <p>パネリスト 北九州市PTA協議会副会長 安永扶由美氏 今町校区まちづくり協議会会長 福丸清生氏 枝光北市民センタークラブ協議 会会長 鮎川初美氏</p> <p>○活動事例発表（4事例） ・高齢者にやさしい地域づくりを めざして～笑顔でつなごう 人 の輪 地域の輪～ 千代市民センター（八幡西区） ・めざせ！北九NO.1！“じ～も ちびっこまつり”で広がる子育て での、話・和・環 大里東市民センター（門司区） ・枝光南よいところ ふれあって 支えあって 子どもと一緒に育 つまち 親子であそぼう フリ ースペース！ 枝光南市民センター（八幡東区） ・校区の花や緑を育てよう！ ～子どもボランティアクラブ《み ろくグリーン隊》～ 東戸畑市民センター（戸畑区）</p> <p>○講評 □県公連報告—県公連の事業報告</p>
福岡市	3月29日	福岡市立中央 市民センター	30	<p>○問題提起と討議及び意見交換 □公民館コミュニティ支援事業事例 集の作成</p>
福岡地区	2月20日	福津市中央公 民館	220	<p>○メインテーマ 「地域づくりの拠点としての公民 館の在り方」</p> <p>○講演「地域づくりの拠点の在り方」 ～地域交流サロン『ばあちゃ んち』の取組を通して～ 講師：山東子育て応援団</p>

				<p>代表 村上千幸氏</p> <p>○分科会（活動報告）（4事例）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「まちづくりの担い手づくり」～“ひと”づくり（人材育成）によるまちづくり～（春日市）</li> <li>・「地域コミュニティ」～中久原分館におけるアンビシャス運動の取組～（久山町）</li> <li>・「南風校区における三者（公民館、住民、小学校）連携による地域づくりと公民館活動」（糸島市）</li> <li>・「公民館活動を盛り上げるには」（福津市）</li> </ul> <p>□県公連報告一県公連の事業報告</p>
北九州地区	1月20日	岡垣町中央公民館	37	<p>○基調講演 「地域のコミュニティ活動と公民館の役割」 講師：北九州大学非常勤講師 山下厚生氏</p> <p>○事例発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地区公民館長との先進地視察について」（遠賀町）</li> <li>・「協働によるまちづくり～地域コミュニティ活動の推進にむけて～」（岡垣町）</li> </ul> <p>□県公連報告一県公連の事業報告</p>
北筑後地区	10月7日	久留米市田主丸複合文化施設 そよ風ホール	174	<p>○研究主題 「地域の豊かなつながりを育む公民館活動」</p> <p>○講演「少子高齢化社会における公民館の役割」 講師：三浦清一郎氏</p> <p>○実践発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・津福校区まちづくり協議会 「子どもの居場所と地域づくり」</li> <li>・久留米市三瀧公民館 「地域の教育力を生かした子ども土曜塾」</li> </ul> <p>□県公連報告一県公連の事業報告</p>
南筑後地区	10月6日	八女市農業活性化センター	132	<p>○基調講演 「地域づくりと公民館の役割」 講師：熊本県水俣市 愛林館館長 沢畑 亨氏</p> <p>○実践発表 「公民館の地域拠点化の推進～人をつなぎ、地域をつなぐ～」 （大牟田市）</p> <p>□県公連報告一県公連の事業報告</p>

筑豊地区	11月17日	川崎町コミュニティセンター	74	<p>○実践発表 「開かれた学校づくりを目指して」 ～マナビ塾と学校間の相互支援を通して～</p> <p>○講演「地域づくりに向けた学校と公民館の連携」 ～小学校に公民館がやってきた～</p> <p>講師：須恵町役場まちづくり課長 吉松良徳氏</p> <p>□県公連報告—県公連の事業報告</p>
京築地区	1月22日	苅田町中央公民館	65	<p>○事例発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「公民館活動について」（吉富町）</li> <li>・「西吉っ子」通学合宿の取り組みについて（上毛町）</li> </ul> <p>○講演「公民館を核としたコミュニティづくり」</p> <p>講師：福岡市NPOボランティア交流センター長 十時 裕氏</p> <p>□県公連報告—県公連の事業報告</p>
計			1,065	